

## 令和6年度 学校自己評価の結果

豊田市立明和小学校

本校の8名の教員を対象に33項目で学校自己評価を行いました。評価は、保護者アンケートと同様に、4=とてもよい 3=まあまあよい 2=あまりよくない 1=よくないの4段階で行いました。その結果、評価平均は3.53で、評価の高かった3.8以上の項目が7つありました。

項目	評価の着眼点	評価平均
学校教育目標	・地域の特色、学校の実態との適合 ・子ども・保護者・地域の理解、職員の共通理解	3.8
特色ある学校づくり	・子どもへの効果 ・事業の保護者・地域への広報	3.8
家庭・地域連携	・ホームページの更新、学校だよりの発行 ・地域の方との連絡、保護者等の声の吸い上げ	4.0
生徒指導	・いじめ防止の環境づくりや校内研修の実施、早期発見の手立て ・報告・連絡・相談等の組織的な対応、迅速な対応	3.8
家庭・地域連携	・地域・保護者ボランティアの活用状況、地域活性化への視点	3.8
学校経営	・諸会議の有効性、教職員の協力体制 ・報告・連絡・相談の徹底、日常の中での伝達事項	3.9
教員育成	・計画的・継続的な取組、教職員の意識	3.9

昨年度と比較して、評価平均が上がった項目が多く、特に「特色ある学校づくり」「学校経営」においては、それぞれ、+0.7ポイント、+0.5ポイントとなりました。また、上記以外では、昨年度まで4年連続で低い項目であった「道徳教育」においては、保護者、教員ともにそれぞれ+0.9ポイント、+0.6ポイントと大幅な上昇となりました。学校行事などと関連付けて実施してきたことが上昇の一つの要因であったと考えられます。今後も、学校・家庭・地域が一体となった教育活動を展開し、子どもたちが生きる力を育んでいくことができるよう努めていきます。

次に、評価の平均が3.1以下の項目が4つありました。

項目	評価の着眼点	評価平均
学習指導	・指導方法の工夫、教材の工夫 ・基礎基本の定着度	3.0
生徒指導	・あいさつの指導、時間を守る指導 ・身だしなみの指導。マナーの指導	3.1
学校図書館教育	・学校図書館整備、学校図書館司書との連携 ・学習センター機能の充実、読書の奨励	3.1
環境教育	・計画の作成、環境に関する活動、子どもの実態を把握した指導	3.1

上記4項目の中で、「生徒指導」は5年連続で低い項目となっています。一昨年から重点項目として力を入れてきたことで、保護者+0.7ポイント、教員+0.2ポイントと大きく上昇してきました。「生徒指導」だけでなく、ほとんどの項目でポイントが上昇していますが、更なる飛躍を目指して進むことが大切であると考えます。そのために、家庭や地域と協力し、ひと・もの・ことを効果的に生かした学校教育を展開していきたいと思います。これまでのように、地域の皆様には、地域素材の活用や地域講師としての依頼をお願いすることができます。また、各家庭から協力していただくことで、子どもたちをより大きく成長させていきたいと思います。今後も子どもたちのために力を貸していただければ幸いです。